

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06201
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学 人間文化学部	開講場所	広島キャンパス
2. 科目名	人間文化学への招待—国際文化学科で何を学ぶか—		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	高松 亮太 国際文化学科 講師 栗原 武士 国際文化学科 准教授	11	文化・文学
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 29 年 7 月 29 日 (土) 9 時 00 分 ~ 12 時 10 分 (90 分 × 2 回) ① 9 : 00 ~ 10 : 30 ② 10 : 40 ~ 12 : 10		
5. 募集定員	50 人		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>県立広島大学人間文化学部・国際文化学科では、世界を構成するさまざまな文化に対する理解力を持ち、修得した能力を社会に役立てることができる人を育てます。学生は、主専攻プログラム「英米文化」「日本文化」「東アジア文化」の中からいずれか1つを選んで深く学び、その地域研究に軸足を置きながら、さらに、複数の地域や学問領域を横断的に学ぶ副専攻プログラム「人間理解・国際理解」「比較文化」「比較言語」を選択して履修することもできます。このたびの講座では、多彩な科目の中から次の授業を公開します。本学科ならではの、複眼的な視点からの知的探究を体験してください。</p> <p>①高松 亮太 「江戸時代における日本人の異国認識」 江戸時代の人々が抱いていた世界観・異国観は、現代の私たちが抱いているそれとは大きく異なるものでした。本講義では、異国を紹介した江戸時代の書物や地図を用いて、当時の日本人の自国に対する認識と、日本列島を取り巻く国々に対する認識の一端を学びます。「小人島」にも「女島」にも「鬼ヶ島」にも思いを馳せていた江戸時代の人々の異国認識に迫り、現代の地図と異なるところ、現代の認識との違いなどについて考えてみたいと思います。</p> <p>②栗原 武士 「現代アメリカ文化の諸相：アメリカ映画の原作を読む」 本講座では、有名なアメリカ映画をとりあげ、その原作を英語で読むことを通して、アメリカ文化の様々な要素を考察します。文学作品の映画化を通して、原作の世界観や雰囲気は映画でどのように反映されているのでしょうか。登場人物の心情が、映画では構図や色、音響などによって表現されていることに注目し、文学と映画の表現形式の違いを探っていくとともに、異なる媒体でも変わらないアメリカ文化の要素を考察します。</p>		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定		
	② 不許可・不開講通知日 (7月14日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月15日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/47/access.html		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。